

第18回東北学童軟式野球新人大会開催要項

1. 主催 東北軟式野球連盟
2. 主管 秋田県軟式野球連盟 仙北支部
3. 後援 秋田県教育委員会 (公財)秋田県体育協会 秋田県野球スポーツ少年団
仙北市 仙北市教育委員会 仙北市体育協会 秋田魁新報社
4. 協賛 トップインターナショナル(株) ナガセケンコー(株) (株)共同写真企画
5. 会期 令和2年10月3日(土)～4日(日) 雨天順延
6. 会場 仙北市 「生保内公園野球場」 : 仙北市田沢湖町生保内字武蔵野 12
「生保内小学校グラウンド」 : 仙北市田沢湖町生保内字武蔵野 111
7. 参加資格 (1)令和2年度(公財)全日本軟式野球連盟学童登録チームで各県予選を経て、各県支部長が推薦するチームであること。
(2)硬式ボールを使用している団体に所属しているチームとその構成員の出場は認めない。
8. 参加チーム 各県代表1チーム、前年度優勝県、開催県1チーム 計8チーム。
9. チーム編成 (1)チーム編成は、監督1、コーチ2、選手20 計23名以内とする。
(2)ベンチ入りの人数は、上記のほか、チーム代表者、マネージャー、スコアラーおよびトレーナー(有資格者)を含めて 計27名以内とする。
(3)背番号は監督30、コーチ29・28、主将10番とし、選手は0～99番とする。
10. 参加料 1チーム10,000円とし、受付時に納付すること。
11. 監督主将会議 行わない。競技者必携を熟読し、大会に参加すること。
特に、2020年版競技者必携P24～P37を熟読願います。
12. 試合方法 (1)トーナメント方式とし、全試合7回戦とする。
(2)決勝戦を含め全試合、5回以降7点差によるコールドゲームを採用する。
(3)延長戦は、8回よりタイブレイク方式を適用する。10回を終了してなお勝敗が決しない場合は、抽選で勝敗を決する。タイブレイクの方法は、競技者必携による。
(4)一人の投手が1日に投球できる数は、70球以内(4年生以下60球以内)を適用する。
13. 適用規則 2020年公認野球規則並びに(公財)全日本軟式野球連盟大会規程及び特別規則を適用する。(最新年度競技者必携)
14. 使用球 (公財)全日本軟式野球連盟公認 トップインターナショナルJ号を使用する。
15. 表彰 優勝、準優勝チームを表彰する。
16. 開会式 開会式は行わないが開始式とする。(主球場のみ)
令和2年10月3日(土)午前8時30分から仙北市「生保内公園野球場」において開始式を行う。第1試合で対戦する2チームは全員参加願います。

17. 参加申込

所定の申込書により、令和2年9月23日(水)まで必着するよう下記宛送付すること。
なお、参加申込書の原本（支部長印のない電子シート）を下記あて電子メールで送付願
います。

〒981-3217 仙台市泉区実沢字広畑 36-1 東北軟式野球連盟事務局長 高橋正則宛

電子メールアドレス：bfm3889@ebony.plala.or.jp

〒010-0038 秋田市檜山城南新町 29-1 秋田県軟式野球連盟事務局長 丹尾喜裕宛

電子メールアドレス：kzys1216@cna.ne.jp

参加申込後の追加、変更及び背番号の変更は原則として認めない。

18. そ の 他

- (1) 代表者は、チームの引率を含め、全ての責任を持つこと。
- (2) 捕手は、(公財)全日本軟式野球連盟公認のヘルメット、マスク、レガース、プロテ
クターを使用すること。その他用具についても(公財)全日本軟式野球連盟公認のも
のを使用すること。
- (3) 打者、次打者、走者、ベースコーチは、ヘルメット(イヤーフラップ)を必ず着用
すること。
- (4) 宿泊の斡旋は致しませんので、各チームで手配願います。
- (5) 問合せ等

秋田県軟式野球連盟理事長 相川義和 090-7066-5430

秋田県軟式野球連盟仙北支部長 小松誠一 090-2791-0679